土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　一級河川太田川水系三滝川支川5通常砂防事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名　一級河川太田川水系三滝川支川5通常砂防事業に伴う業務委託

調査目的及び調査対象　砂防 ダム・溜池

ボーリング名	No.2	**調査位置**	広島県広島市西区三滝本町二丁目			**北緯**	34° 25′ 16.83″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	2023年　2月　1日 ～ 2023年　2月　9日	**東経**	132° 26′ 49.25″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. 71.13m	**角度**	180° 上下 90° 0° 0°	**方位**	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 0°	**使用機種**	**試錐機**	東邦DO
総削孔長	7.00m								**エンジン**	ヤンマーNFD10-MK	**ポンプ**	東邦BG-3C 型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1	70.13	1.00		粘土混じり砂		褐灰				表土 草木根を混入する 砂は細砂を主体とする	
2				粘土質砂		褐灰	rd2			崖錐堆積物 砂は細砂を主体とする 礫径はΦ2～5mmからなる 木根を所々混入する	
3	67.53	3.60									
4				風化花崗岩		褐灰				風化し、マサ状を呈す 指圧にてかろうじてマサ状～礫状にほぐせる 粒子は粗粒である 軟岩1	02/07 5.30
5											
6											
7	64.13	7.00									

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
7	1.15	2	3	2	7/300		
	1.45						
5	2.15	2	1	2	5/300		
	2.45						
5	3.15	2/150	2/110	1/50	5/310		
	3.46						
83	4.15	27	23		50/180	180	
	4.33						
50	5.15	14	16	20	50/300	300	
	5.45	50/80			50/80	80	
188	6.00						
	6.08						
150	7.00	50			50/100	100	
	7.10						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					2/3
					2/6